

公開セミナー

Nature Positiveとは何か～ グローバル目標とその実践

日 時: 12月10日(水) 12:40-14:10

場 所: 宇都宮大学 峰キャンパス
ラーニングコモンズ2

入場無料
事前申込
不要

概要:

近年、世界では「気候変動への対応策」と並んで「生物多様性の回復(Nature Positive)」が新たな国際目標として注目されています。

本講演では、自然保護の歴史的な流れをふりかえりながら、「Nature Positive」とはそもそも何を意味するのかをわかりやすく解説します。

さらに、そのグローバルゴールに対する日本や各国の政策的対応、企業や自治体の取り組み、そして私たちが身近にできる実践の方法について紹介するほか、困難や課題についても議論していきます。

「自然と共に豊かに生きる社会」を実現するために、いま世界で、そして地域で何が必要なのかを一緒に考えてみませんか。



講師: 藤稿亜矢子 教授

東京女子大学 現代教養学部

東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻修了、博士(環境学)。発展途上国における自然資源の保全と持続可能な利用に関わる研究を経て、2005年よりWWF Japan(世界自然保護基金)職員、国内外の政府、企業と協働し、環境保全プロジェクトに従事。2014年より東洋大学国際地域学部にて教員となり、2022年より現職。研究テーマは、生物多様性保全、Community-based conservation(地域コミュニティを主体とした自然保護)、持続可能な開発。(一社)環境情報科学センター理事、群馬県多々良沼・城沼自然再生協議会専門委員、農水省国際海洋生物動向検討会専門委員、内閣府地方創生とSDGs達成に関する勉強会有識者委員ほか歴任。

主催: 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター(UU3Sプロジェクト 高橋若菜研究室)

国際学部専門科目 地球環境政策論 公開授業

問合せ: 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター(平日10-16時) 宇都宮市峰町350

TEL: 028-649-5196・5228